

アメリカで見た大きな牧場。
いつかは自分も酪農を。

私の生まれ故郷であるアメリカ西部のカリフォルニア州を訪れた時、牧場の広さや大規模な設備に圧倒されました。スケール感だけではないノウハウにも興味を持ち、将来は自分も酪農経営に携わりたいと考えました。本学に入学を決めたのは、少人数制でしっかりサポートしてもらえれば、知識も技術も効果的に習得できると考えたからです。専門技術と深い学びを身につけ、将来の酪農事業に役立てたいですね。

農業経営学科
鶴巻 ゴードン
Gordon Tsurumaki
九里学園高等学校出身



農業経営学科生が描く将来像。

農 dream

夢を夢で終わらせないリアルな学びがある。

農業経営学科
鶴田 美樹子
Mikiko Tsuruda
神奈川県立相模原弥栄高等学校出身



進学にあたって慎重派の私は大学の農学部と農業大学校、そして2つの専門職大学のオープンキャンパスに参加しました。その中から将来の独立就農に近づけるのは本学だと感じて進学。学外の臨地実務実習を長期間できることがポイントでした。将来は野菜の多品目栽培をしたいと思っています。また農家カフェを作ったり直接消費者に販売するビジネスも展開していきたいです。

いつか野菜で独立就農。
農家カフェなどにも
挑戦したい。



早くから将来の仕事として農業に就くことを家族にも相談していました。家業は農家ではなかったのですが、夢を応援してくれてありがたかったですね。元々米農家を目指していたのですが、多様な農業を知り、野菜や花きなどにも興味を持つようになりました。米作りと共にハウス栽培を活用し、経営安定を実現することも大事なのだと感じました。将来は独立就農を目指していきたいですね。

農業経営学科
高野 耕平
Kouhei Takano
山形県立山形中央高等学校出身

家族の応援を支えに、
いつか米農家として
独立就農へ。



将来の夢は果樹農家。
地元の専門職大学を選ぶ。

普通科高校在学中に地元で新しい農業の専門職大学ができると知り進学を決めました。普通科からの進学なので、農業系からの同級生に比べると基礎知識が足りないと感じましたが、1年次に基礎を学べるので問題ありませんでした。将来の夢は果樹農家。樹をしっかりと健康に保ちながら農園全体を何十年もかけて育てていく大変な仕事ですが、そこにやりがいもあるのではないかと思います。

農業経営学科
奥山 歩美
Fumi Okuyama
山形県立新庄北高等学校出身

